

社会医療法人杏嶺会 一宮西病院

病院長名 上林 弘和

〒494-0001

所在地 一宮市開明字平 1 番地

交通案内
名鉄一宮駅より名鉄尾西線（玉の井方面）に乗車「開明」駅下車
「開明」駅より一宮西病院まで、徒歩約 10 分
【バスをご利用の場合】 i バス一宮コース 右回り 左回り
「一宮西病院」下車

□ 病院の特徴

一宮西病院は愛知県一宮・尾張西部地域の救急・急性期医療を担う総合病院です。2009 年（平成 21 年）11 月に一宮市開明に新築・移転し、より救急医療が充実致しました。

11 階建ての病院内では、一般急性期病棟に加え、ICU や手術室、専門診療科外来や救急外来など多岐にわたる医療を展開。血管内治療センター、マイクロサージャリーセンター、ハートセンターをはじめとする多数のセンターで高度専門医療も実施、2020 年からは尾張西部医療圏で唯一となる SCU（集中集中治療室）を有する脳卒中センターも始動しました。

2024 年度救急車搬送台数 11,620 台、救急外来ウォークイン数 28,559 名とエリアで圧倒的な救急受け入れ実績を誇っております。

また、2023 年 7 月に完成した南館増設後は一宮西病院としての総敷地面積・延べ床面積はともに約 1.63 倍、ベッド数は約 1.63 倍（490 床→801 床）、屋上にはヘリポートも付きドクターヘリの着陸も可能となり、医療法人としては県下最大規模の病院になります。救急・急性期医療からがん医療、在宅医療支援機能まで“垣根のない医療”を提供できる機能を備え、これまで以上に地域医療に貢献してまいります。

□ 研修プログラムの特徴

【基幹】【総合診療プログラム】

【研修プログラム名】

一宮西病院 総合診療プログラム

【研修特徴】

- ・総合内科、リウマチ膠原病科と一緒に教育することにより、「内科力」の向上、そして高齢者に多い筋骨格系の症状（腰痛、肩痛、膝痛など）の「整形外科」領域の臨床能力を身につけることができる。小児科当直は月 1 回通年。
- ・小規模の急性期から慢性期全般を診る総合医。小児科や整形外科領域も人によって守備範囲。
- ・開業医のスペシャリストとして、医師 3 年目から育成するイメージ。地域の課題を特定し、地域全体の社会的問題の解決にも参入する。

【研修期間】

3 年



□ 主な連携施設

【豊田地域医療センター】

【安房地域医療センター】

【かがやき総合在宅医療クリニック】

【亀山市立医療センター】

【独立行政法人国立病院機構栃木医療センター】

【県北西部地域医療センター国保白鳥病院】

□ メッセージ

指導医 （役職名 総合内科部長 氏名 竹之内 盛志）

地域医療を守るために、医師の教育が大切な任務であると考え、積極的に取り組んでおります。科学的根拠に基づいた外来診療、入院診療の教育をすすめると同時に、患者さまを尊重し病気だけでなく人間を診るというアートな教育も意識しております。総合診療専攻医研修に加えて、総合内科の専門研修、リウマチ膠原病の専門研修の場を担っております。



「楽しく学ぶ- やりたいことを挑戦しよう」をモットーに下記にも積極的に取り組んでおります

クリニカルエクシジョン：- 日々の臨床的疑問を上げて、文献を調べて目の前の患者に適応するように、学びを支援します。

ジャーナルクラブ：- 月 1 回ジャーナルクラブを行います。スタッフで手伝います。

オンラインの学び合い・コミュニケーション：- 日々のコミュニケーションはオフライン、オンラインで行っています。膨大な学びの文献・資料を、アプリ Teams を通じてシェアをして学び合っています。

MKSAP 勉強会：月 1-2 回、他院と連携して MKSAP 勉強会を行っています

□ 募集要項

・採用予定人数	2 人
・給与／月額	月額 667,000 円 諸手当別途支給 医師 3 年目想定
・当直回数／月	3 回程度
・当直料／回	35,000 円～48,000 円
・その他	
・応募連絡先	担当者 人事部 神谷 圭亮 電話番号 0586-48-0033 E メール k-kamiya@anzu.or.jp